

令和4年10月7日

関係各位

九州学生陸上競技連盟
会長 近藤 勲

第40回全日本大学女子駅伝対校選手権大会九州地区代表について（ご報告）

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今年度の第40回全日本大学女子駅伝対校選手権大会ですが、九州地区は昨年度の大会において成績枠として2枠を獲得しておりました。この2枠につきまして、6月18日（土）に九州地区予選会を開催し、本戦に出場する大学を決定する予定でした。しかしながら、エントリー締め切り時点（5月30日）で、申し込みがあったのが福岡大学の1大学のみという結果となりました。

5月20日～22日に開催された、九州インカレにおける長距離種目のエントリー状況からも、このような事態が発生することが予想されたため、大会期間中である5月21日に、本連盟の総務委員会において、今後の対応についての原案を作成し、本連盟の強化委員会において検討した結果、以下の通りの結論を得ました。

1. エントリー数が出場枠を満たさなかった場合は、予選会を実施しない。
2. 福岡大学のみのエントリーの場合は、昨年度の大会で14位となり、成績枠を獲得した実績があるため、本連盟より本戦への出場について推薦したい。
3. 残りの1枠については、日本学連に返上する。

結果として、福岡大学のみのエントリーであったことから、上記1～3について、日本学生陸上競技連合に6月6日付けで文書にて状況の報告を行い、その後、6月18日開催の日本学連理事会において、このことについてお認めいただきました。

出場される福岡大学におかれましては、九州地区の代表として、全国の舞台上で活躍されますことをお祈り申し上げます。